

# 第121期 株主通信

平成27年12月1日～平成28年11月30日

## ■株主メモ

事業年度	12月1日～翌年11月30日
期末配当金受領 株主確定日	11月30日
中間配当金受領 株主確定日	5月31日
定時株主総会	毎年2月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL <a href="http://www.maru8.co.jp">http://www.maru8.co.jp</a> (ただし、電子公告によることが出来ない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときには、日本経済新聞に公告いたします。)

### (ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

## ■HP紹介



 丸八倉庫株式会社

〒135-0047 東京都江東区富岡2-1-9 HF門前仲町ビルディング4階

MARUHACHI WAREHOUSE COMPANY LTD.

 丸八倉庫株式会社

証券コード9313

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご支援、ご協力を賜り、有り難く厚く御礼申し上げます。

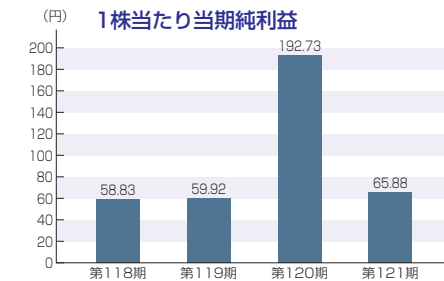
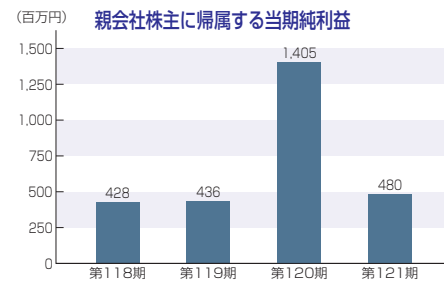
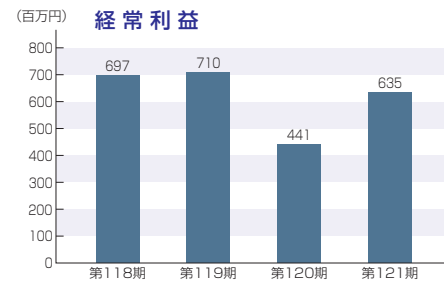
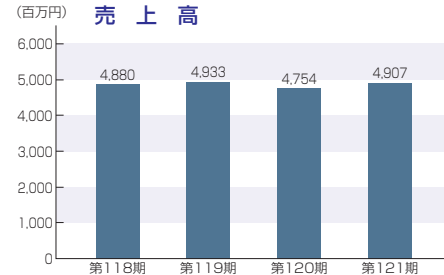
このたび、社長に就任いたしました峯島一郎でございます。第121期（平成27年12月1日から平成28年11月30日まで）の営業概況と決算につきご報告をお届けするにあたりまして、ご挨拶申し上げます。

なお、今後につきましても、業績の向上を目指して更に努力する所存でございますので、一層のご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年2月



取締役社長  
峯島 一郎



(注) 平成28年6月1日付で普通株式2株を1株とする株式併合を実施しました。これに伴い、第118期の期首に株式併合が行われたと仮定して算定しております。

## ■当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益が高い水準で推移し、設備投資にも持ち直しの動きがみられたほか、雇用・所得情勢も改善傾向にあり、総じて景気は緩やかな回復基調が続いているものの、海外経済の不確実性の高まりや金融資本市場の変動の影響等を受けて、弱さもみられる状況のもと推移しました。

このような経済情勢にあつて、物流業界におきましては、国内貨物の荷動きに改善はみられず、保管残高は前年同月割れの傾向が続いたほか、競争の激化等もあり、厳しい状況が続いております。また、不動産賃貸業界におきましては、需給改善の兆しはあるものの賃料水準の本格的回復には至っておりません。

このような状況の下、当社グループは顧客ニーズ的確な把握と適切な管理を徹底してまいりました。具体的施策として、第一に、当社主力事業の一つである文書保管業務に関わる入出庫管理システムを7年振りに刷新し、顧客満足度の向上に努めてまいりました。第二に、千葉県八街市に新規倉庫を建設し、保管能力の増強を図りました。第三に、清澄再開発プロジェクトや仙台市における賃貸マンション建設を計画通り進捗させており、今後の不動産事業セグメントの収益拡大を図ってまいります。以上の施策のほか、きめ細かなサービスを提供しながら、既存顧客との取引拡大や新規顧客の獲得に努めてまいりました。

この結果、売上高は、不動産事業セグメントで前年同期比減収となったものの、物流事業における保管料等の増収により、全体として前年同期比152百万円（3.2%）増の4,907百万円となりました。また、修繕費等をはじめとした経費の削減により、営業利益は前年同期比209百万円（47.1%）増の653百万円となり、経常利益は前年同期比194百万円（44.0%）増の635百万円となりました。親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比924百万円（65.8%）減の480百万円となりました。当社グループは当連結会計年度から5カ年中期経営計画をスタートさせておりますが、初年度計画を達成するに至りました。

## ■物流事業

物流事業では、新規顧客の獲得や既存顧客との取引増加により、保管料や荷役料等が増加したことにより、売上高は前年同期比157百万円増の4,638百万円となりました。セグメント利益は売上原価の減少により前年同期比170百万円増の983百万円となりました。

## ■不動産事業

不動産事業では、不動産賃貸料の減少により売上高は前年同期比4百万円減の269百万円となりました。セグメント利益は清澄再開発プロジェクトに係る初期コストの発生等により前年同期比5百万円減の95百万円となりました。

## ■部門別売上高

### 連結

当社グループの事業部門別売上高

区 分	当連結会計年度 〔平成27年12月1日から 平成28年11月30日まで〕	
	金 額	構成比
物流事業	4,638 百万円	95 %
不動産事業	269	5
合 計	4,907	100

## ■来期の動向

今後の経済動向につきましては、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動の影響等の不透明要素はあるものの、雇用・所得情勢の改善をはじめとして、国内景気は緩やかに回復していくものと思われま。

このような状況の下、当社グループは、引き続き、物流事業セグメントを中核事業と位置付けたうえで、不動産事業セグメントにおける収益基盤の増強を図り、5カ年中期経営計画の達成を目指してまいります。

対処すべき課題として、以下の4点について注力していきたいと考えております。

- ① 損益改善の推進を徹底していくことが必要と考えております。
- ② 顧客ニーズの的確な把握と適切な管理を徹底していきたいと考えております。
- ③ 内部統制については、更なる体制の整備を行い定着化を図ってまいりたいと考えております。
- ④ 清澄再開発をはじめ、各プロジェクトを予定どおり実施していくことといたします。

# 連結財務諸表

## ■連結貸借対照表

科目	当 期 (平成28年11月30日現在)
<b>資産の部</b>	
<b>流動資産</b>	<b>739,859</b>
現金及び預金	259,027
受取手形及び営業未収入金	326,270
繰延税金資産	33,195
その他	121,365
<b>固定資産</b>	<b>13,325,251</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>11,689,855</b>
建物及び構築物	4,308,674
機械装置及び運搬具	313,002
土地	5,601,685
建設仮勘定	1,250,491
その他	216,001
<b>無形固定資産</b>	<b>45,761</b>
借地権	995
その他	44,766
<b>投資その他の資産</b>	<b>1,589,634</b>
投資有価証券	1,045,981
従業員に対する長期貸付金	2,900
差入保証金	472,281
会員権	9,653
繰延税金資産	33,344
その他	25,473
<b>資産合計</b>	<b>14,065,110</b>

(単位：千円)

科目	当 期 (平成28年11月30日現在)
<b>負債の部</b>	
<b>流動負債</b>	<b>1,063,858</b>
営業未払金	120,642
短期借入金	100,000
1年内返済予定の長期借入金	351,600
未払金	37,493
未払費用	99,893
未払法人税等	147,228
未払消費税等	17,059
前受金	179,249
その他	10,690
<b>固定負債</b>	<b>3,294,110</b>
長期借入金	1,761,400
繰延税金負債	515,625
役員退職慰労引当金	233,832
退職給付に係る負債	118,568
長期預り保証金	654,966
その他	9,717
<b>負債合計</b>	<b>4,357,968</b>
<b>純資産の部</b>	
<b>株主資本</b>	<b>9,493,201</b>
資本金	2,527,600
資本剰余金	2,046,936
利益剰余金	4,923,901
自己株式	△5,236
その他の包括利益累計額	191,742
その他有価証券評価差額金	191,742
<b>非支配株主持分</b>	<b>22,197</b>
<b>純資産合計</b>	<b>9,707,141</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>14,065,110</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■連結損益計算書

科目	当 期 (平成27年12月1日から 平成28年11月30日まで)
売上高	4,907,475
売上原価	3,697,799
売上総利益	1,209,675
販売費及び一般管理費	556,608
営業利益	653,067
営業外収益	22,187
受取利息	214
受取配当金	15,740
補助金収入	1,199
土地画整理清算益	1,731
その他	3,301
営業外費用	39,789
支払利息	15,796
支払手数料	23,700
その他	293
<b>経常利益</b>	<b>635,465</b>
特別利益	7,970
有形固定資産売却益	4,848
投資有価証券売却益	3,122
特別損失	24,254
有形固定資産除却損失	1,400
減損損失	5,628
ゴルフ会員権評価損	4,050
瑕疵担保責任履行損失	13,176
<b>税金等調整前当期純利益</b>	<b>619,182</b>
法人税、住民税及び事業税	199,695
法人税等調整額	△61,904
<b>当期純利益</b>	<b>481,391</b>
非支配株主に帰属する当期純利益	1,118
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>480,272</b>

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当 期 (平成27年12月1日から 平成28年11月30日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	878,008
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,955,995
財務活動によるキャッシュ・フロー	919,274
現金及び現金同等物の増減額	△158,712
現金及び現金同等物の期首残高	367,739
現金及び現金同等物の期末残高	209,027

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■連結株主資本等変動計算書

当 期 (平成27年12月1日から 平成28年11月30日まで)	株 主 資 本					その他の包括利益累計額		非 支 配 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計	その他有価証券評価差額金	その他の包括利益累計額合計		
平成27年12月1日残高	2,527,600	2,046,936	4,560,270	△4,681	9,130,124	191,729	191,729	21,078	9,342,932
連結会計年度中の変動額									
剰余金の配当			△116,640		△116,640				△116,640
親会社株主に帰属する当期純利益			480,272		480,272				480,272
自己株式の取得				△554	△554				△554
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額(純額)						12	12	1,118	1,131
連結会計年度中の変動額合計	—	—	363,631	△554	363,076	12	12	1,118	364,208
平成28年11月30日残高	2,527,600	2,046,936	4,923,901	△5,236	9,493,201	191,742	191,742	22,197	9,707,141

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

# 単体財務諸表

# 会社の概況

# 株式の概況

## ■貸借対照表

(単位：千円)

科 目	当 期 (平成28年11月30日現在)
<b>資 産 の 部</b>	
流 動 資 産	564,131
固 定 資 産	12,418,108
有 形 固 定 資 産	9,559,368
無 形 固 定 資 産	38,613
投 資 そ の 他 の 資 産	2,820,126
資 産 合 計	12,982,239
<b>負 債 の 部</b>	
流 動 負 債	972,891
固 定 負 債	3,207,636
負 債 合 計	4,180,528
<b>純 資 産 の 部</b>	
株 主 資 本	8,609,969
資 本 金	2,527,600
資 本 剰 余 金	2,046,936
利 益 剰 余 金	4,040,669
自 己 株 式	△5,236
評 価 ・ 換 算 差 額 等	191,742
そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	191,742
純 資 産 合 計	8,801,711
負 債 及 び 純 資 産 合 計	12,982,239

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■損益計算書

(単位：千円)

科 目	当 期 (平成27年12月1日から 平成28年11月30日まで)
売 上 高	4,077,213
売 上 原 価	3,015,659
売 上 総 利 益	1,061,554
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	507,005
営 業 利 益	554,548
営 業 外 収 益	29,651
受 取 利 息	11,301
受 取 配 当 金	15,707
そ の 他	2,642
営 業 外 費 用	39,789
支 払 利 息	15,796
支 払 手 数 料	23,700
そ の 他	293
経 常 利 益	544,411
特 別 利 益	1,963
有 形 固 定 資 産 売 却 益	87
投 資 有 価 証 券 売 却 益	1,876
特 別 損 失	14,576
有 形 固 定 資 産 除 却 損	1,400
瑕 疵 担 保 責 任 履 行 損 失	13,176
税 引 前 当 期 純 利 益	531,798
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	171,456
法 人 税 等 調 整 額	△56,617
当 期 純 利 益	416,960

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

## ■会社概要

平成28年11月30日現在

商 号	丸八倉庫株式会社
英 文	Maruhachi Warehouse Company, Limited
設 立	昭和9年3月
資 本 金	25億2,760万円
従 業 員 数	46名

## ■役員

平成29年2月24日現在

取 締 役 会 長	中 村 明
代 表 取 締 役 社 長	峯 島 一 郎
常 務 取 締 役	神 保 信 利
常 務 取 締 役	宮 沢 浩 元
取 締 役	谷 健 次
取 締 役	山 口 正 志
取 締 役	佐 藤 久 和
常 勤 監 査 役	廣 田 雄 作
監 査 役	井 置 延 明
監 査 役	園 田 邦 一

## ■事業所

### ①当社の主要な事業所

高橋営業所	東京都江東区	埼玉営業所	埼玉県所沢市
若洲営業所	//	草加営業所	埼玉県草加市
葛西営業所	東京都江戸川区	八街営業所	千葉県八街市
板橋営業所	東京都板橋区	仙台営業所	宮城県仙台市

### ②子会社の事業所

東北丸八運輸株式会社	宮城県仙台市若林区卸町東四丁目1番11号
丸ハクリエイト株式会社	東京都江東区富岡二丁目1番9号

## ■株式の状況

平成28年11月30日現在

### ■発行済株式の総数

7,300,000株  
(注) 平成28年6月1日付で普通株式2株を1株とする株式併合を実施しました。これにより、発行済株式の総数は14,600,000株から、7,300,000株となっております。

### ■株主数

### ■大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
尾張屋土地株式会社	1,639,203	22.48
PROSPECT JAPAN FUND LIMITED	1,409,700	19.33
山崎商事株式会社	400,150	5.48
東京海上日動火災保険株式会社	327,400	4.49
三菱UFJ信託銀行株式会社	230,000	3.15
養命酒製造株式会社	200,000	2.74
峯島 一郎	174,518	2.39
有限会社藍屋	163,000	2.23
ホーチキ株式会社	155,000	2.12
榊原 学	142,500	1.95

(注) 1. 平成28年6月1日付で普通株式2株を1株とする株式併合を実施しました。  
2. 持株比率は、自己株式(10,532株)を控除して計算しております。  
3. 持株比率は、小数点以下第3位を切り捨てて計算しております。

## ■お知らせ

平成28年2月25日開催の第120回定時株主総会の決議に基づき、平成28年6月1日付で普通株式2株を1株とする株式併合および単元株式数の変更(1,000株から100株)を実施しました。